

2023 年度 小委員会活動成果報告

(2024 年 2 月 15 日作成)

小委員会名	建築論・建築意匠小委員会		主 査 名：田路 貴浩 就任年月：2021 年 4 月
所属本委員会 (所属運営委員会)	建築歴史・意匠委員会		委員長名：大橋 竜太 主 査 名：
設 置 期 間	2021 年 4 月 ～ 2025 年 3 月		
設 置 目 的 各年度活動計画 (箇条書き)	①日本および海外の建築論・建築意匠に関する研究の持続的収集、②建築論・建築意匠研究の方法論の研究、③学際的、国際的研究交流、④研究成果の公表 初年度：連続研究会「建築論の問題群」の開催 (3 回) 2 年度：連続研究会「建築論の問題群」の開催 (2 回) 3 年度：連続研究会「建築論の問題群」の成果出版 4 年度：新たな活動目標に向けた準備		
委員構成 (委員名 (所属))	委員公募の有無：無		
	主査：田路貴浩 (京大) 幹事：下吹越武人 (法政大)、西村謙司 (日本文理大) 委員：坂牛卓 (東京理科大)、奥山信一 (東工大)、藤原学 (京大)、櫻木直美 (アースワークス)、白井秀和、末包伸吾 (神戸大)、三田村哲哉 (兵庫県立大)、朽木順綱 (大阪工大)、元岡展久 (お茶の水女子大)、木内俊彦 (東大)		
設置 WG (WG 名：目的)	建築論の問題群 WG ①建築論・建築意匠論研究の主要概念の抽出 ② (仮)『建築論の問題群』の刊行にむけた準備		
2023 年度予算	180,000 円	ホームページ公開の有無：有 note「建築論の問題群」 委員会 HP アドレス： https://note.com/aij_theory	

項 目	自己評価
委員会開催数	3 回 (2023 年 5 月 27 日、12 月 9 日、2024 年 3 月 19 日)
刊行物 (シンポジウム資料等は除く)	
講習会	
催し物 (シンポジウム・セミナー等) *能力開発支援事業委員会 承認企画	1. 連続研究会「建築論の問題群」 第 8 回 (イメージ/情報/メディア) 2023 年 5 月 27 日 @東京工業大学 参加者 104 名
大会研究集会	1. 建築歴史・意匠部門研究協議会 「建築論の問題群 (思索と制作) ー増田友也の風景論とその現代性」 2023 年 9 月 13 日 @京都大学 参加者数 75 名 『建築歴史・意匠部門研究協議会資料：同上』
対外的意見表明・パ ブリックコメント等	
目標の達成度 (当初の活動計画と得ら れた成果との関係)	1. 2 回開催を予定していた連続研究会「建築論の問題群」は予定どおり実施し、そのうち 1 回は大会研究協議会として開催できた。 2. ラウンドテーブルは予定が 1 回遅れているが、開催回数は計画どおり 2 回実施できた。また、パブリッシングプラットフォーム「note」を使って成果を公開できた。 ・建築論の問題群ラウンドテーブル第 4 回「自然」 2023 年 12 月 9 日 @京都大学 参加者数 22 名 資料：note「建築論の問題群」にて公開準備中 ・建築論の問題群ラウンドテーブル第 5 回「聖/日常」 2024 年 3 月 19 日 @大分市アートプラザ (開催予定) 3. 新しい出版企画の検討はあまり進めることができなかった。
委員会活動の問題点 ・課題	1. 委員の交替や、若手の積極的な参加について議論を進めている。